

2023年3月31日

各位

会社名 株式会社ストリームメディアコーポレーション
代表者名 代表取締役社長 金 東佑
(証券コード 4772 東証グロース)
問合せ先 取締役経営企画部門長 山田政彦
(TEL: 03-6809-6118)

上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について

当社は2021年12月17日に、新市場区分（東証グロース市場）の上場維持基準の適合に向けた計画書を提出し、その内容を開示いたしました。2022年12月末時点における上場維持基準の適合状況について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準の適合状況の推移

当社の2022年12月末時点におけるグロース市場の上場維持基準への適合状況は、以下のとおり流通株式比率は基準を満たしておりません。当社は2024年12月末までに当該基準を満たすための取り組みを進めてまいります。

		株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式 時価総額 (円)	流通株式比率 (%)
当社の適合状況 及びその推移	2021年6月30日時点 (移行基準日時点)	6,386	247,521	5,378,039,083	21.4
	2022年12月31日時点	5,797	267,951	3,710,263,776	23.1
上場維持基準		150	1,000	500,000,000	25
当初の計画書に記載した計画期間		—	—	—	2024年12月末
2022年12月31日の適合状況		○	○	○	×

※当社の適合状況の推移は、東証が基準日時点で把握している当社の株式等の分布状況等を基に算出したものです。

2. 上場維持基準の適合に向けた取り組みの実施状況及び評価（2021年12月～2022年12月）

当社は、先に提出いたしました上場維持基準の適合に向けた計画書に記載のとおり、当社株式を保有している親会社に対して取引市場での売付け及び取引所場外での売買を要請いたしました。その結果、親会社は2022年10月14日実施の立会外分売にて1,432,000株を売却し流通株式比率は改善いたしました。上場維持基準を満たすことはできませんでした。

当社は今後も引き続き、当社株式を保有している大株主（親会社）に対する取引市場での売付け及び取引市場外での売買の要請を行う等、上場維持基準の適合に向けた計画書に記載のとおり2024年12月末までに上場維持基準を満たすための施策を実施してまいります。

併せて、当社株式の流動性向上及び株主・投資家の皆様との長期的な信頼関係の構築・発展のために IR 支援会社による四半期ごとの決算レポートの開示、個人投資家説明会や機関投資家とのスモールミーティングの開催など、引き続き IR 活動の充実を図り、投資判断に必要な企業情報を迅速、正確かつ公平に提供するとともに、対話を通じて得られた情報や知見を企業活動に活かしてまいります。

以上